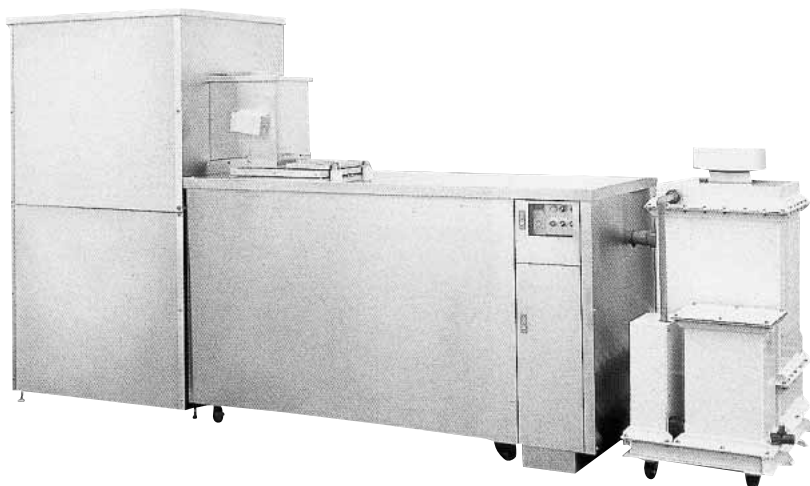


RS

バイオ式汚泥処理システムとは水処理設備で発生する余剰汚泥を濃縮・発酵により減量し、農地に還元可能なコンポストに供する装置です。

従来の乾燥装置に比べて、有機物を分解できるため、大幅な減量率が達成できます。

また、脱臭装置を装備し、悪臭を出しません。



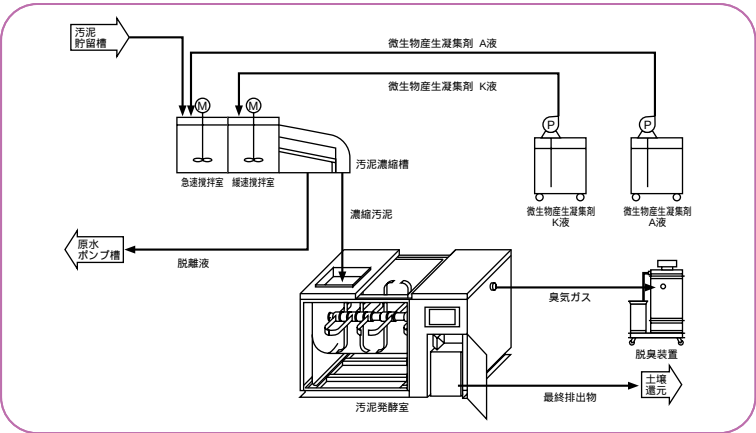
■ 特長

- 発酵栄養分
バイオ・フロキュラントは、天然の多糖・蛋白質であるため、それ自身が発酵に必要な栄養源となり、発酵を促進。
- 好気性発酵
バイオ・フロキュラントには、生分解性があり、他の凝集剤と異なり塊状にならないため好気性発酵がスムーズ。
- リサイクル
今まで棄てられていた汚泥の、安全で環境にやさしいリサイクルが可能。
- 減量効果
排出される処理物は、顆粒状で扱いやすく、1/50～1/100に減量。（質量比）
- 濃縮機
濃縮機により、脱水におけるイニシャルコスト、ランニングコストを大幅に低減。
- 安定した運転
高温高速発酵方式の採用により、滞留時間が短く安定した処理が可能。
- 省スペース
コンパクト設計なので設置場所を選びません。また、屋外への設置も可能。
- 脱臭装置設備
微生物脱臭装置を装備していますので悪臭の発生がなくどのような場所でも安心して設置可能。

バイオ・フロキュラント（微生物産生凝集剤）とは

バイオ・フロキュラントは、自然界に存在する微生物を培養して得られた天然高分子の溶液で、高い凝集作用を持っています。多価金属類や化学物質を含まないこの凝集剤は自然界において生分解します。そのため、バイオ・フロキュラント（微生物産生凝集剤）を使用する新明和のバイオ式汚泥処理システムにより生成された処理物は、安全で環境にやさしい形でリサイクルが可能です。

■ 汚泥処理フローチャート例



■ 標準仕様

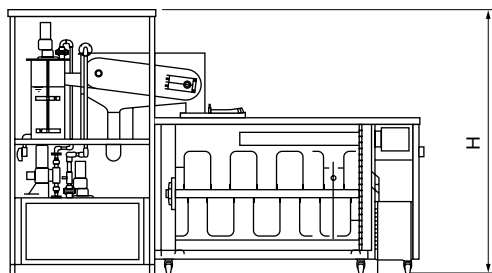
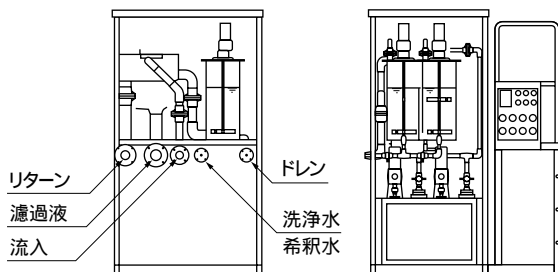
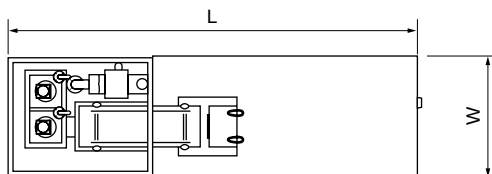
バイオ式 汚泥処理システム	RS-30	RS-50	RS-100	RS-150	RS-200	RS-300	RS-500
処理対象人員 (活性汚泥処理方式)	~ 250人	~ 400人	~ 800人	~ 1,250人	~ 1,600人	~ 2,500人	~ 4,200人
処理対象人員 (生物膜処理方式)	~ 400人	~ 650人	~ 1,300人	~ 2,000人	~ 2,600人	~ 4,000人	~ 6,700人
設備動力	4.28kW	5.93kW	10.95kW	15.55kW	21.10kW	29.74kW	48.77kW
空質量	1,000kg	1,300kg	1,700kg	2,200kg	3,000kg	3,500kg	5,500kg
処理方式	バイオ式凝集剤により凝集固液分離し、有用微生物による高温高速発酵分解方式（自動投入・自動排出）						
減量率	含水率99%の余剰汚泥を、質量比1/50 ~ 1/100の顆粒状として排出						
脱臭方式	微生物脱臭方式						

オプション仕様で造粒機、袋詰め機も別途ご用意いたします。
商品改良のため予告なく変更することがあります。また、本製品は日本国内仕様です。

■ 本体寸法図

単位：mm

	RS-30	RS-50	RS-100	RS-150	RS-200	RS-300	RS-500
L	2,700	3,100	3,850	4,250	5,150	6,000	6,700
W	900	900	1,250	1,250	1,600	1,600	2,950
H	2,000	2,000	2,500	2,500	3,000	3,000	3,000



設置場所の検討に際しては、弊社までご確認ください。

実際のスペースは本体に生物脱臭装置と制御盤を加えたものが必要です。